



若草第一病院

整形外科（脊椎外科 専門医）

有賀 健太（ありが けんた）



～着任のごあいさつ～

令和6年11月から若草第一病院、整形外科に診療部長として入職いたしました、有賀 健太（ありが けんた）と申します。

大阪大学医学部を平成5年に卒業し、大阪大学整形外科学教室に入局して以来、整形外科医として研鑽を積んで参りました。

2002年に大学院卒業後は、脊椎外科領域を専門分野として関西労災病院・国立病院機構大阪医療センター・大阪警察病院等の整形外科において、脊椎外科の基幹病院での専門医として特に経験を積んできました。

内視鏡による椎間板ヘルニア手術・腰椎除圧手術、固定術としては片側椎間関節を温存可能なTLIF等の低侵襲脊椎手術を含め、頚椎疾患や胸腰椎疾患など四肢神経症状（痛み・しびれ・運動障害等）で悩まれている患者様に、特に手術に関連した合併症を低減する事に重点を置いた脊椎手術治療を中心に行っていきたいと考えております。

私の診療は、「診断の誤りによる経過不良例の低減」・「手術に関連した説明の充実」・「手術関連合併症の低減」を大きな目標としております。

そのためには診察・術前説明・手術のそれぞれにおいて多少時間を必要とする手順が増えるため、特に外来診察において症状部位の把握や病歴の聴取を詳細にするためにお待たせする事がありますが、診断精度の向上のためとご理解お願いいたします。

当科では私の入職までの約1年3ヶ月間、脊椎外科医不在の時期があり脊椎手術が実施できない状況であったため、地域の患者様・医療機関の皆様に御不便な思いをおかけした事と思っておりますが、今後積極的に脊椎外科領域の手術治療が出来る体制となりますので、ぜひご紹介をお願い申し上げます。

もちろん手術適応とは考えておられない症例でも、手術適応や予後などを含めて説明させていただいた上で、紹介元医療機関へ戻っていただくことも意義ある事と考えておりますので、お気軽にご相談ください。